

LA-3000 シリーズ騒音計サンプルプログラム

瞬時値 (L_p データ) 読み込み

このソフトウェアはサンプルプログラムで、実行ファイルとソースコードを提供しております。小野測器の騒音計 LA-3260/3560/3570 をサポートする Windows 用のアプリケーションで、このソフトウェアは Visual Basic 6.0 で作成されております。

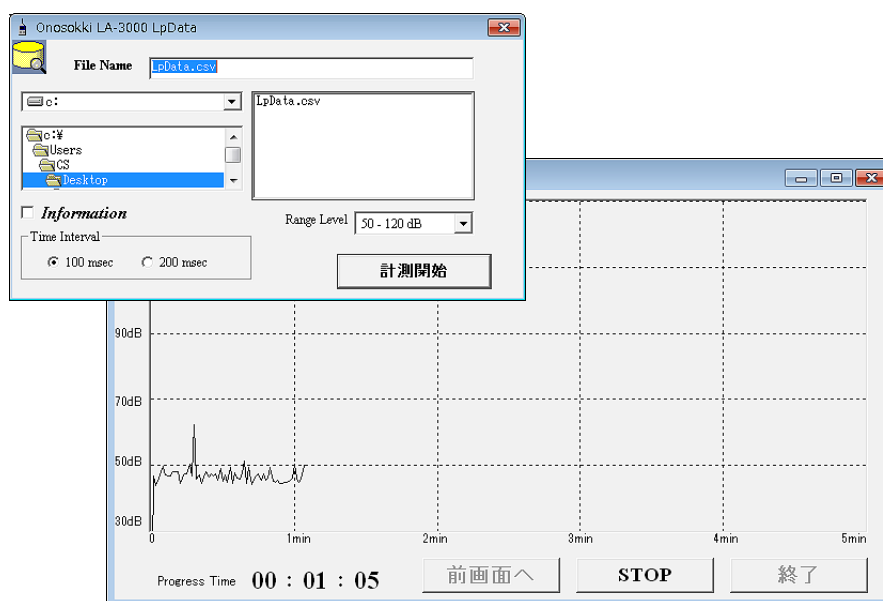
<インストールと起動>

setup.exe をダブルクリックすると実行ファイルのセットアップが始まります。セットアップメニューのメッセージに従って作業を行います。標準では、「C:\Program Files\Onosokki LA-3000\LpData」ディレクトリにセットアップされ、プログラムグループ「Onosokki LA-3000」に登録されます。セットアップが終了したら、Windows の再起動を行って下さい。以上でインストール完了です。「スタート」→「プログラム」→「Onosokki LA-3000」下の「LpData」をクリックして起動します。

本ソフトウェアにより生じた損害に関して弊社では、いかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。このソフトウェアはソースコードを公開しており、ユーザーにおいてカスタマイズすることが可能ですが、改変についてのご質問はご遠慮ください。

<概要>

騒音計に Single/Dual/Quad 測定画面を表示した状態で、RS-232C ケーブルにてパソコンと接続し、本ソフトウェアを起動します。騒音計から 100ms または、200ms 間隔で瞬時値がパソコンに読み込まれ、CSV ファイルに保存されます。1 秒間隔で経過時間と瞬時値のモニタが可能です。



— 以上 —